

令和6年度 第4学年 授業改善推進プラン

台東区立田原小学校

1 児童・生徒の状況及び実態を踏まえた課題

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・話の内容を正しく聞き取ること。 ・漢字を正しく読んだり、書いたりすること。 ・主語と述語との関係を理解すること。 ・物語の内容を読み取ること。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら課題を設定し、基礎的な知識を活用して解決すること。 ・学習内容と日常生活の関連を図ること。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を正しく捉え、解決すること。 ・作図について、基礎的な知識を活用して課題を解決すること。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・観察、実験を通して得られた結果やそこから考えたことを表現すること。 ・適切な方法を用いて、課題を解決すること。

2 各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・話の内容を正しく聞き取る力 ・漢字を正しく読んだり、書いたりする力 ・主語と述語との関係を理解する力。 ・物語の内容を読み取る力 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要なことを記録したり質問したりしながら聞く時間を週1回は設け、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容を捉える力を育む。 ・ドリルプラネットを用いて書き順の動画を確認し、正確に書くまで繰り返し取り組ませることにより漢字を習得させる。 ・朝学習で書く力を育むワークシート(主語・述語の理解を促進するもの)に取り組ませ、主語・述語を捉える力を身に付けさせる。 ・一人読書だけではなく、読み聞かせ、ペア読書、ビブリオバトルなど、グループの話合い活動を取り入れた読書活動を入れたり、対話を通じた読みを充実させたりする。また、分からない語句を辞典を使って調べることで語彙の理解を図る。 ・物語を読んだ考えをまとめたり、友達と交流したりすることで、自分が気付かなかったことを書き留めさせ、様々な観点に気付かせる。

社 会	<ul style="list-style-type: none"> ・学習問題を見だし、主体的に解決する力 ・学習したことを日常生活に生かそうとする態度 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元導入時の教材提示を写真や動画を用いるなど工夫し、学習問題への関心や意欲をもたせる。 ・授業で学んだことを実践するための課題を設定し、実践力を図る。
算 数	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を正しく捉え、解決する力 ・図形を構成したり、図形の面積や角の大きさを求めたりする力 	<ul style="list-style-type: none"> ・提示されている条件を整理した上で自力解決の時間を確実に設定し、十分な時間の確保を行う。また、その後の児童間での考えの共有を行うことで自ら正・誤に気付き、解決する力を身に付ける。 ・模型などの具体物やICTドリルを活用した図形の学習を設定する。
理 科	<ul style="list-style-type: none"> ・観察、実験を通して得られた結果やそこから考えたことを表現する力 ・主体的に課題を解決する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察、実験を通して得られた結果やそこから考えたことを、絵や図、表などで表現する学習活動を充実させる。 ・課題設定し、予想、方法、結果、考察などを毎単元個別・ペア・グループで取り組ませ、探究の過程を習得させる。